平成23年度主要事業

防災や子育てに配慮した予算編成

安全安心に暮らせるまち

消防署所の建設
予算額／4億3398万円

今まで相良地域の消防業務は、御前崎市と組合で行っていましたが、これを解消し、23年度からは御前崎市に委託します。

消防の広域化に伴い、現在市内に消防署がないため建設する必要があります。

23年度と24年度で相良（大沢地区）に消防署所を建設するため用地取得や造成工事などを実施します。

県総合防災訓練の実施
予算額／2042万円

県と牧之原市、島田市、吉田町、川根本町で「大井川流域の連携」をテーマにした県の総合防災訓練を実施します。

県、自衛隊、ボランティアなどの応援部隊と一体となった実践的な訓練により、地域防災力の向上を図ります。

簡易無線機の配布
予算額／938万円

21年8月の地震で無線の重要性が認識されたことから、無線の整備が遅れている榛原地域の自主防災組織に無線を配備し、防災力の強化を図ります。

簡易無線機

坂口谷川南部湛水防除事業
予算額／2700万円

坂口谷川南部地区にある農地の慢性的な湛水被害を解消するため、23年度はポンプゲートへの導入配水路工事を実施します。

榛原文化センター会館棟の耐震補強
予算額／1276万円

24年度に榛原文化センターの会館棟の耐震工事を実施するにあたり、耐震補強計画の策定と実施設計を行います。

榛原文化センター会館棟

心も体も健康に過ごせるまち

予防接種に対する助成
予算額／6711万円

従来の予防接種に加え、新たに子宮頸がん予防ワクチン、ヒブ予防接種、小児肺炎球菌予防接種について助成をします。

榛原総合病院組合への負担
予算額／10億5423万円

地域医療のとりでである榛原総合病院は、昨年3月1日から指定管理者沖縄徳州会により運営していますが、病院建設費月の借入金返済や施設管理費、指定管理者へ交付する地域医療交付金などは、組合の負担となっています。これらの経費を賄うため、組合へ負担金を支払います。

活力あるまち

茶業の振興
予算額／1700万円

近年の低迷する茶業に対して、総合的な振興を図るため、各種の茶業団体活動などを支援するとともに、静岡牧之原茶ブランド化の強化、消費・販売拡大に向けたPR活動、茶文化の普及・啓発を茶業関係者と協働して実施します。

また、安全で高品質な茶生産を推進するため、品種茶の導入、凍霜害対策などの園地整備を支援します。

牧之原大茶園

県営畑地帯総合整備事業の推進
予算額　2849万円

20年度から県営畑地帯総合整備事業（2期）として実施している6地区（片浜・鬼女新田・勝間田・仁田・坂部・切山）の畑地かんがいおよび区画整理事業に対し、その費用の一部を負担します。

がんばる中小企業応援事業
予算額／160万円

中小企業経営者を対象に、ビジネスコーディネーターによるセミナーや個別相談会を通じ全国に発信できる企業の育成を図ります。

また、展示会や見本市へ出展し、自ら販路拡大しようとする事業者に対して補助金を交付します。

生活・幹線道路の整備
予算額／7億3836万円

市民の皆さんが利用する生活道路の充実や通勤、物流などによる交通渋滞を緩和させるため、道路の新設・改良工事を実施します。

［整備路線］

▼新設＝壱丁田北線・大倉壱丁田線（東萩間）、山の手幹線（静波）、静波65号線歩道新設（静波）、須々木56号線（須々木）

▼改良＝細江1号幹線（細江）、八ツ枝毛ケ谷線（坂部）、東萩間西原線（東萩間）、太田江湖田線（大江）坂部30号線（坂部）

工事中の山手線深谷橋

子どもを守り育てるまち

家庭児童相談室の充実
予算額／228万円

児童虐待やドメスティックバイオレンス被害の相談・支援体制の充実を図るため、家庭児童相談員2人と女性相談員1人の3人体制にします。

放課後児童クラブの充実
予算額／4159万円

市内全ての小学校区で放課後児童クラブの利用を可能にするため、新たに勝間田・坂部小学校の児童を対象に、合同で開設します。

また、片浜小学校の児童も送迎をすることで、相良放課後児童クラブへの受け入れを可能にします。

静波放課後児童クラブの子どもたち

特定不妊治療費の助成
予算額／600万円

不妊治療を受けた夫婦に対して、経済的な負担を軽減するため、治療に要した費用の一部を助成します。

小中学校校舎改修事業
予算額／9047万円

老朽化が進んでいる学校施設（萩間・地頭方・片浜・菅山小学校）の改修を計画的に推進します。

環境に配慮したまち

エコマイハウス支援事業
予算額／240万円

国のグリーンニューディール事業を活用し、家庭から排出される二酸化炭素を削減するため、新エネ・省エネ改修を支援します。

農地・水・環境保全向上対策事業
予算額／60万円

農地、水、農村環境の良好な保全と質的向上を図るため、地域ぐるみで取り組んでいる共同活動（菅山原27会、勝間上環境保全組合、勝間下水土里を守る会）を支援します。

効率的な行政運営のまち

自治会組織のあり方検討
予算額／87万円

自治会組織のあり方を検討するため、勉強会、研修会、意見交換会の開催を支援します。

経費を掛けずに実施する事業

笑呼（えこ）キャンペーンの実施

どの家庭でも気軽に参加でき環境意識高揚につながる一カ月の電気代削減の「笑呼キャンペーン」を実施します。

相良史料館特別展の開催

相良史料館会館30周年を記念して、2階ホールに戦争関連の遺品などを展示します。

行政情報冊子の発行

17年度に発行した「くらしのガイドブック」の更新を目的として、民間事業者との協働により、行政情報や地域情報を掲載した冊子を作成し、全世帯に配布します。